

記載例

伐採に係る森林の状況報告書

伐採の期間の末日から30日以内

令和6年6月15日

黒石市長 殿

報告者 住所 黒石市大字市ノ町〇ー〇
氏名 〇〇林業
代表取締役 黒石 太郎
電話番号 〇〇〇〇ー〇〇ー〇〇

令和5年4月1日に提出した伐採及び伐採後の造林の届出書に係る森林につき次のとおり伐採を実施したので、森林法第10条の8第2項の規定により報告します。

複数地番にまたがる場合は、該当する全ての地番を記載する

1 森林の所在場所

黒石市 大字 〇〇 字 〇〇 地番 〇ー〇、〇ー〇

2 伐採の実施状況

全ての地番の合計面積を記載する

各項目を伐採計画書の内容を確認して記載する

伐 採 面 積	2.00	ha(うち人工林 ha、天然林 2.00 ha)
伐 採 方 法	主伐(皆伐)・択伐	伐採率 100 %
森林所有者(造林する者)の伐採跡地の確認の有無	有・無	
作 業 委 託 先	—	
伐 採 樹 種	杉・松・雑木	
伐 採 齢	45 年	
伐 採 の 期 間	令和5年6月1日～令和6年5月31日	
集 材 方 法	集材路・架線・その他()	
集材路の幅員・延長	幅員 3 m	延長 300 m

3 備考

--

注意事項

- 報告に係る森林の所在する市町村ごとに提出すること。
- 氏名を自署する場合においては、押印を省略することができる。
- 森林の所在場所ごとに記載すること。
- 面積は、小数第2位まで記載し、第3位を四捨五入すること。
- 伐採率欄には、立木材積による伐採率を記載すること。
- 樹種は、すぎ、ひのき、まつ（あかまつ及びくろまつをいう。）、からまつ、えぞまつ、とどまつ、その他の針葉樹、ぶな、みずなら、こなら、くぬぎ及びその他の広葉樹の別に区分して記載すること。
- 伐採齢欄には、伐採した森林が異齢林の場合においては、伐採した立木のうち最も多いものの年齢を記載し、最も年齢の低いものの年齢と最も年齢の高いものの年齢とを「(〇～〇)」のように記載すること。